

平成23年7月～8月

奈良県主催の「奈良県山の日・川の日イベント」の一環で行なわれた「アクリルタワシ作製講座」で大和川博士講座（主婦編）を2ヶ月にわたり奈良県内各地で実施しました。

## イベントの概要

奈良県主催の「アクリルタワシ作製講座」は年間を通じて奈良県各地で開催されている水環境改善の啓発講座です。奈良県では第3月曜日を「奈良県山の日・川の日イベント」と制定し、山と川の重要性や魅力について理解を深め、奈良の美しい山と川を次世代に残すことを目指し様々な活動を行っています。その一環として大和川の水質汚濁の80%を占める生活排水削減のため台所に立たれる主婦層を対象に実施しました。



## 大和川博士講座/実施場所

- ①7月28日（木）大和郡山市（三の丸会館）
- ②8月 2日（火）橿原市（橿原文化会館）
- ③8月 9日（火）生駒市（生駒市コミュニティーセンター）
- ④8月19日（金）大和高田市（奈良県産業会館）
- ⑤8月25日（木）田原本町（心身障害者福祉センター）

主催者である奈良県から挨拶と講座の目的の説明の後、大和川博士講座（主婦編）を実施しました。

講座は二部構成となり、第一部の大和川博士講座で大和川の水質の現状や生活排水が川を汚す原因、また汚れた生活排水を削減するために家庭でできる取り組みを分かりやすく寸劇で解説。

また第二部は県環境アドバイザーの中島祐子先生による「アクリルタワシ作製講座」が実施され、講座前に洗剤を使った皿洗いの残留テストを行い「アクリルタワシ」の効果を理解頂きました。



主婦の掛け合いによる実演コント

毎回、2人のやりとりがわかりやすいと大好評でした。

## 洗剤の残留テスト

残留テストとは、きれいに洗った手にも実は洗剤が残っていますよ！ということを確認する実験です。普段どおりにお皿を洗ってもらい、きれいにすすいだ手を3分、パレットにつけ、その水を採水して薬品を入れてシェイクすると・・・？残っていた洗剤が分離され、色の濃さで残量を確認します。



講座参加者に普段の皿洗いを行って頂きました。

夏休み期間中だったので親子で参加する熱心なご家族も多く見られました。

中島先生



エエ～こんなに残っているの？とみなさん、いつも驚かされていました。



## 当日の声

- ・大和川もずいぶんきれいになってきたとは聞いていたけど、ワースト4とは知りませんでした。
- ・残留テストには驚きました。今日からアクリルタワシで家族の健康に気を使いたいと思います。